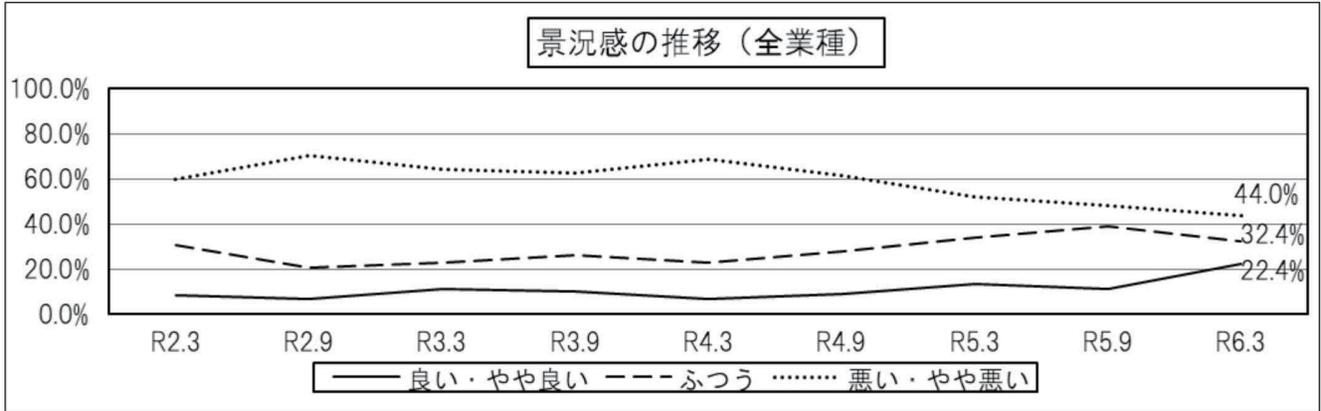


第6 1回会員景況調査

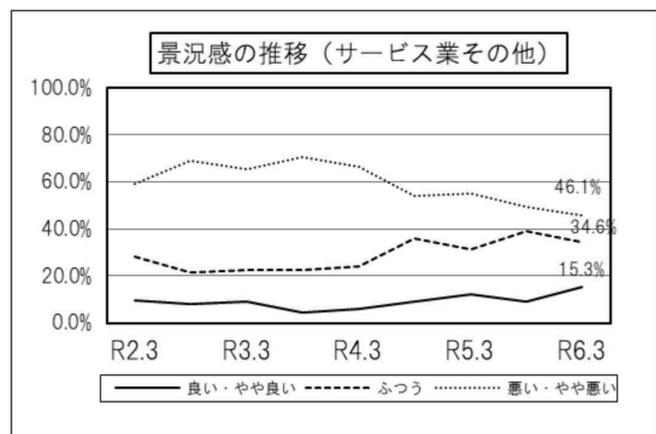
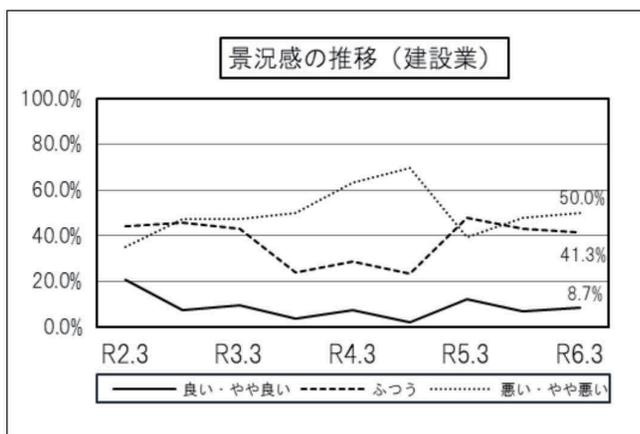
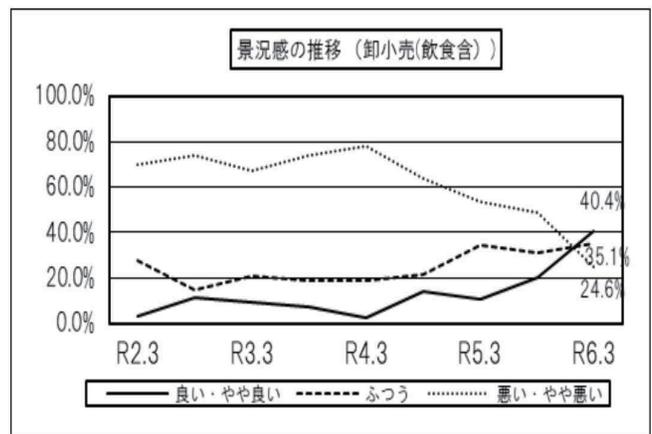
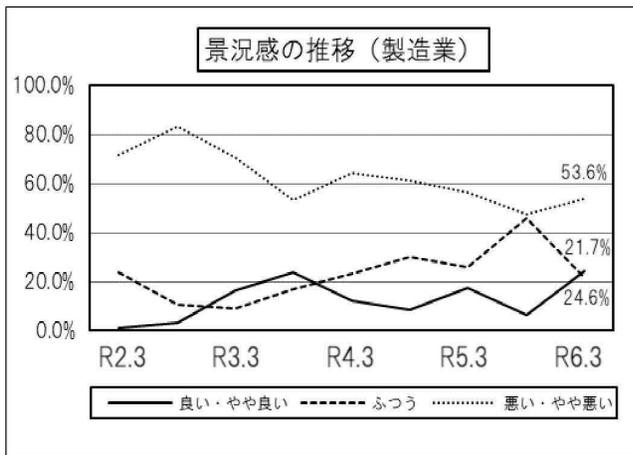
【概況】 — 景況感 全業種で緩やかな回復基調 —

年2回会員の皆様にご協力を頂き実施している景況調査の令和6年3月分（会員企業250社より回答）がこのほどまとまった。全業種平均の景況感では、「良い・やや良い」の数値は22.4%（前回11.3%）で11.1ポイント増加し、「悪い・やや悪い」の数値は44.0%（前回48.4%）と4.4ポイント減少となった。

《景況感》



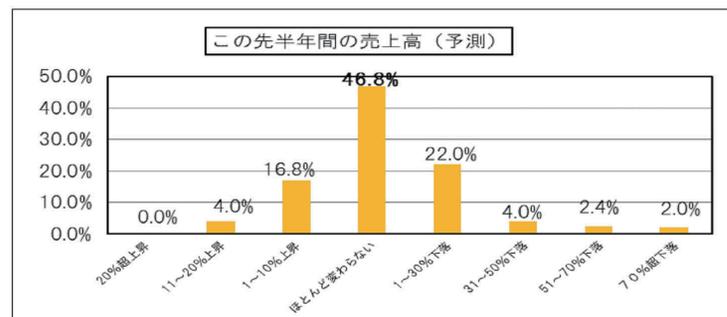
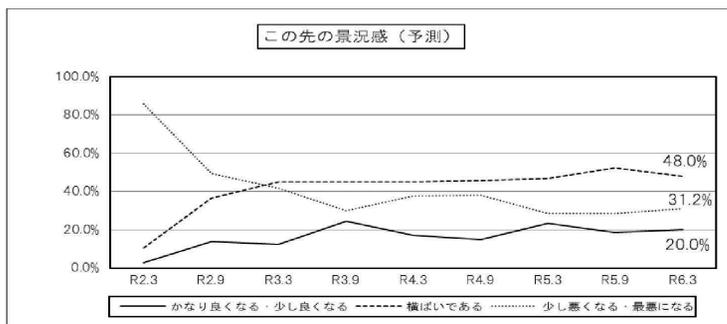
業種別における「良い・やや良い」は製造業で24.6%（前回調査6.5%）、卸小売（飲食含）で40.4%（前回調査20.3%）、建設業で8.7%（前回調査6.8%）、サービス業その他で15.3%（前回調査8.9%）と全業種でポイントが増加する結果となった。



《景気・売上高の見通し》

この先の景況感予測では、全業種平均で「横ばい」が48.0%（前回調査52.3%）で前回より4.3ポイント減少し、「少し悪くなる・最悪になる」が31.2%（前回調査28.3%）で、2.9ポイント増加し、「かなり良くなる・少し良くなる」は20.0%（前回調査18.6%）、1.4ポイント増加した。

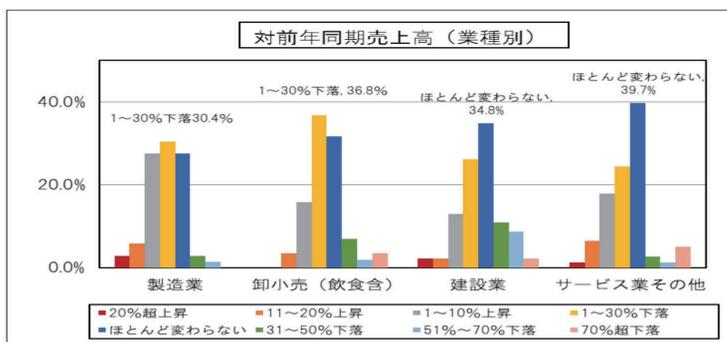
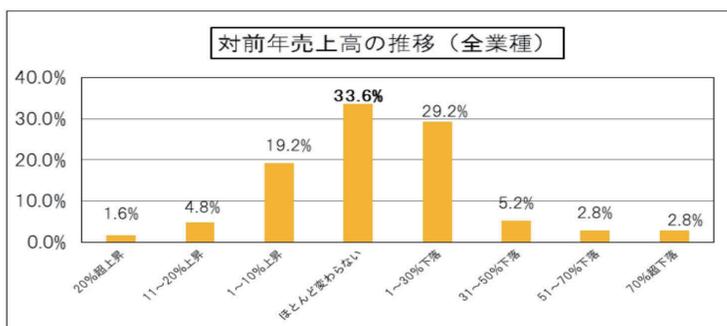
また、この先の売上高予測においては「ほとんど変わらない」は46.8%（前回調査47.3%）で、0.5ポイント減少する結果となった。



《売上高》

対前年売上高では、「ほとんど変わらない」が33.6%と最も多く、次いで「1~30%下落」が29.2%となった。「1~30%下落」では卸小売（飲食含）が36.8%、製造業で30.4%と最も多い結果となった。

「ほとんど変わらない」では、サービス業その他が39.7%（前回調査39.2%）で0.5ポイント増加、建設業が34.8%（前回調査25.0%）で9.8ポイント増加、卸小売（飲食含）が31.6%（前回調査33.8%）で2.2ポイント減少、製造業27.5%（前回調査31.1%）となり3.6ポイント減少となった。



熱中症の応急手当

いつもと違うと思ったら、すぐに **119** 番

救急車到着まで

作業着を脱がせ

水をかけ 全身を急速冷却

前日のチェック

- 仕事前日の飲酒は控えめに
- ぐっすり眠る
- 熱中症警戒アラート確認

仕事前のチェック

- よく眠れたか
- 食事をしたか
- 体調は良いか
- 二日酔いしていないか
- 熱中症警戒アラート確認

仕事中のチェック

詳しくはコチラ

- 単独作業を避け、声をかけ合う
- 監督者は現場パトロール
- 水分・塩分の補給
- こまめに休憩

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare